

新都市社会技術融合創造研究会 中間評価・事後評価実施要領(案)

1. プロジェクト評価・選定委員会における中間評価・事後評価の実施

プロジェクト評価・選定委員会(以下、委員会という。)は、研究成果の評価を行うため、下表「研究成果評価基準」に基づき、プロジェクトの中間評価及び事後評価を実施します。中間評価については、複数年度にまたがるプロジェクトを対象として、研究成果について毎年度、プロジェクトの見通しや進捗、プロジェクト継続の妥当性などについて評価を行い、次年度以降の研究費の適正化を図ります。なお、中間評価において成果の見込みがないと判断されたものについてはプロジェクトを打ち切ります。検討の結果、大きな成果が認められるものは当初のプロジェクト期間を超える継続も検討します。

事後評価については、プロジェクト期間が終了したプロジェクトを対象として、研究目的の達成度や研究成果の活用・発展性、道路政策の質の向上への反映見込みなどについて評価を行います。

研究成果評価基準

◆中間評価

・以下の評価基準項目を総合的に判断	A:非常に優れたプロジェクトであった。 B:優れたプロジェクトであった。 C:条件付で評価できる(委託費の減額等)。 D:優れたプロジェクトではなかった(プロジェクトの打ち切り)。
-------------------	---

◆事後評価

・以下の評価基準項目を総合的に判断	A:プロジェクトの目的は達成され、十分な研究成果があった。 B:プロジェクトの目的は概ね達成され、研究成果があった。 C:一定の研究成果があった。 D:研究成果があったとは言い難い。
-------------------	--

2. 評価資料の提出

プロジェクトリーダーは年度毎のプロジェクト完了時に下記(1)、(2)の書類を作成のうえ、新都市社会技術融合創造研究会(以下、研究会という。)へ提出していただきます。研究会では委員会を開催し、提出された資料及び委員会当日のヒアリングにより、プロジェクトの研究成果に対する中間評価及び事後評価を実施します。

(1) プロジェクト自己評価表

プロジェクトリーダーは下表「自己評価基準(中間評価あるいは事後評価)」に基づき、自己評価を実施し様式-1に必要事項を記入のうえ研究会へ提出してください。

なお、提出されたプロジェクト自己評価表については非公表とします。

自己評価基準(中間評価)

総合評価 ・以下の評価基準項目を総合的に評価。	A:非常に優れたプロジェクトであった。 B:優れたプロジェクトであった。 C:条件付で評価できる(委託費の減額等)。 D:優れたプロジェクトではなかった(プロジェクトの打ち切り)。
I. 目標達成度 ・プロジェクト当初の計画どおり進捗することができたか。	a:計画を上回る進捗であった。 b:計画どおりの進捗であった。 c:計画まで進捗しなかった。
II. プロジェクト実施体制 ・会議の開催、研究費の使途、産学官による研究体制の確立を適切に実施できたか。	a:全て適切であった。 b:一部適切ではなかった。 c:全て不適切であった。
III. プロジェクト成果 ・中間成果は、既存の技術と比べて技術革新の推進が見込まれるか。また実装を見据	a:既存技術と比べて技術革新の推進が見込まれており、なおかつ実装に向けての成果や課題抽出があった。 b:既存技術と比べて技術革新の推進が見込まれてい

えた研究が取り組まれていたか。	る、あるいは実装に向けての成果や課題抽出があった。 c: 既存技術と比べ技術革新の推進が見込めない、なおかつ実装に向けた進捗がなかった。
-----------------	---

自己評価基準(事後評価)

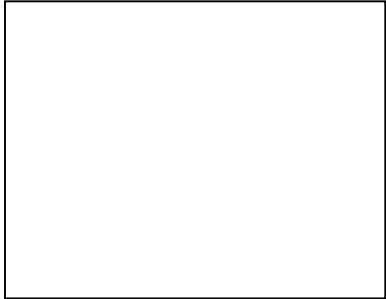
<u>総合評価</u> ・以下の評価基準項目を総合的に評価。	A: プロジェクトの目的は達成され、十分な研究成果があった。 B: プロジェクトの目的は概ね達成され、研究成果があった。 C: 一定の研究成果があった。 D: 研究成果があったとは言い難い。
<u>I. 目標達成度</u> ・プロジェクト当初の研究目標を達成することができたか。	a: 目標を上回る成果であった。 b: 目標を達成した。 c: 目標を達成しなかった。
<u>II. プロジェクト実施体制</u> ・会議の開催、研究費の使途、産学官による研究体制の確立を適切に実施できたか。	a: 全て適切であった。 b: 一部適切ではなかった。 c: 全て不適切であった。
<u>III. プロジェクト成果</u> ・最終的な研究成果は既存の技術と比べて技術革新を推進することができたか。また実装に向けてプロジェクト成果の活用がなされているか。	a: 既存技術と比べて技術革新が推進されることが実証され、なおかつ実装へ導入済(もしくは導入の目処がある状況)である。 b: 既存技術と比べて技術革新が推進されることが実証され、あるいは実装へ導入済(もしくは導入の目処がある状況)である。 c: 既存技術と比べて技術革新がされていない、なおかつ実装への導入が見込めない。

(2) プロジェクト・研究成果の概要報告書

プロジェクトリーダーはプロジェクトの初年度及び中間年度完了時には当該年度の研究成果を中心とし、最終年度完了時にはプロジェクト全体を対象として、それぞれ様式-2 にしたがってプロジェクト及び研究成果の概要をとりまとめて研究会へ提出してください。

プロジェクト・研究成果の概要(1/2)

プロジェクト:「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に関する研究」
プロジェクトリーダー ・氏名(ふりがな): ・所属、役職:
研究期間:平成〇〇年〇〇月～平成〇〇年〇〇月
プロジェクト参加メンバー(所属団体名のみ) (例)〇〇建設(株)、(株)□□設計、(一社)△△協会・・・
プロジェクトの背景・目的(研究開始当初の背景、目標等) 〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ 〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ 〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ 〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ 〇〇〇〇〇〇□
プロジェクトの研究内容(研究の方法・項目等) 〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ 〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ 〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ 〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ 〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ □〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ 〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ 〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ 〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ □〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□ 〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□〇〇〇〇□



※ 本様式は中間評価・事後評価を公表する際に、評価コメントと併せてホームページで公開します。
※ 本様式は成果報告書とともに、中間・事後評価の重要な判断材料となりますので、ポイントを整理し簡潔な表現とし、ポンチ絵などを用いてわかりやすく記述してください。

プロジェクト・研究成果の概要(2/2)

プロジェクトの研究成果の概要(図表・写真等を活用しわかりやすく記述)

○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□

○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○

○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○

○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○

○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○

□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○

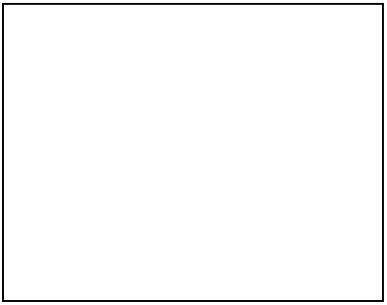
○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○

○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○

○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○

□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□

○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□



※ 本様式は中間評価・事後評価を公表する際に、評価コメントと併せてホームページで公開します。

※ 本様式は成果報告書とともに、中間・事後評価の重要な判断材料となりますので、ポイントを整理し簡潔な表現とし、ポンチ絵などを用いてわかりやすく記述してください。